

平成23年度の重点課題

○男子は「上体起こし」「50m走」「ボール投げ」において全国平均、県平均を下回った学年が多い。

○女子は「上体起こし」「ボール投げ」において全国平均、県平均を下回った学年が多い。

○その他に、「反復横とび」以外のすべて項目においても、平均を下回った学年があった。

新体力テストの結果(県平均値(平成23年度)・全国平均値(平成22年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	10.69	9.15	24.81	26.88	17.62	11.94	117.69	7.77	29.50	第1学年	10.31	11.46	26.46	27.77	15.08	11.97	109.54	5.54	31.38
第2学年	12.27	13.96	30.73	34.08	27.92	10.64	131.42	11.42	40.00	第2学年	10.72	12.18	33.89	33.88	24.82	11.02	119.82	6.67	39.76
第3学年	14.21	16.89	27.05	34.74	35.63	10.07	137.68	14.74	43.58	第3学年	13.52	13.96	28.89	32.37	27.33	10.55	134.04	10.00	43.52
第4学年	14.27	19.62	26.42	34.00	46.19	9.41	150.96	19.12	48.65	第4学年	13.80	15.08	34.48	40.48	30.16	9.66	135.68	11.00	49.68
第5学年	17.52	20.52	30.39	41.38	49.00	9.80	146.86	22.03	52.36	第5学年	16.88	19.33	35.17	41.33	41.00	9.87	145.46	13.61	54.45
第6学年	22.73	20.17	35.20	42.57	65.53	9.09	164.63	27.60	60.27	第6学年	20.95	18.81	44.67	40.48	49.57	9.53	152.52	14.00	60.38

県平均値かつ全国平均値未満

新体力テストの結果(県平均値(平成24年度)・全国平均値(平成23年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	10.69	9.15	24.81	26.88	17.62	11.94	117.69	7.77	29.50	第1学年	10.31	11.46	26.46	27.77	15.08	11.97	109.54	5.54	31.38
第2学年	12.27	13.96	30.73	34.08	27.92	10.64	131.42	11.42	40.00	第2学年	10.72	12.18	33.89	33.88	24.82	11.02	119.82	6.67	39.76
第3学年	14.21	16.89	27.05	34.74	35.63	10.07	137.68	14.74	43.58	第3学年	13.52	13.96	28.89	32.37	27.33	10.55	134.04	10.00	43.52
第4学年	14.27	19.62	26.42	34.00	46.19	9.41	150.96	19.12	48.65	第4学年	13.80	15.08	34.48	40.48	30.16	9.66	135.68	11.00	49.68
第5学年	17.52	20.52	30.39	41.38	49.00	9.80	146.86	22.03	52.36	第5学年	16.88	19.33	35.17	41.33	41.00	9.87	145.46	13.61	54.45
第6学年	22.73	20.17	35.20	42.57	65.53	9.09	164.63	27.60	60.27	第6学年	20.95	18.81	44.67	40.48	49.57	9.53	152.52	14.00	60.38

県平均値かつ全国平均値未満

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○課題のあった項目の運動能力アップと体力向上を図るために土堂小トレーニングを一部改良して体育授業前に実施する。

○これまでの土堂小トレーニングの内容のうち、効果の大きかった「反復横とび」「サーキットトレーニング」は残す。新たに、多様な運動能力を伸ばすために「なわとび」を加える。

○なわとび検定カードをつくることで、児童の運動への意欲を喚起する。

重点課題

○男子は「握力」以外のすべての項目において課題のある学年が多い。「ボール投げ」の項目では、全学年で平均を下回っている。

○女子は「握力」以外のすべての項目において課題のある学年が多い。特に「上体起こし」「50m走」「ボール投げ」の項目では、平均を下回っている学年の方が多い。

○総合的に見て、体力や運動能力が平均を下回っており、全項目の半数の項目において平均以下の数値である。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

○全身運動である「なわとび」を継続して行う。土堂小トレーニングに位置付けて、体育授業のはじめに学級全員で取り組む他、なわとび検定カードを活用して休憩時間などにも積極的になわとびに取り組めるようにし、総合的に運動能力を高めていく。

○土堂小トレーニングの中の「サーキットトレーニング」の中に、投動作を練習するパートを設け、実際に防球ネットに向けてボールを投げるなどの練習を行う。

平成25年度の目標値

○ボール投げの数値において、県平均値以上をめざす。  
○体力合計点において、県平均値以上をめざす。